



指導者の流儀

院長 芳賀克夫

スポーツの監督やコーチを見ているといろんなタイプがある。俺についてこいのワンマンタイプ、徹底的に選手を管理していく管理型タイプ、選手の自主性に重きを置く伸び伸びタイプなどである。日本ではどちらかというワンマンタイプの指導者が多いように思う。最近、スポーツの指導で思い出すのは、あの日大アメフト部の危険タックル事件である。若者の育成を目的としたスポーツにおいては、非常に残念な事件であった。この事件のことは置いといて、日大アメフト部の内田前監督は、選手を徹底的に追い込んで、自分に従わせる絶対服従型の指導者のようだ。確かに、選手を意のままに動かせれば、戦略も練り易く、良い成績を収めることができるだろう。事実、日大アメフト部は昨年度大学日本一に輝いている。

一方で、真逆の指導法を行う監督もいる。帝京大学ラグビー部の岩出監督である。いつもやさしい笑顔が印象に残る人だ。岩出監督はラグビー大学選手権で帝京大学を9連覇させている名監督である。現在のラグビー日本代表には、堀江や流、姫野、松田と帝京大学出身者が多い。岩出監督の手法は、選手に考えさせることだ。これは脱体育会系とも言われる。最初から監督に従わせるのではなく、選手たち自身に考えさせ、ラグビーを楽しむように仕向ける指導である。グラウンドのトイレ掃除を4年生が行うという風変わりな指導もしている。これは上級生が模範を示し、部員間の風通しを良くする狙いのようだ。確かに、厳しいゲームの勝負所では、コーチの声は届かず、選手自身の判断力が死命を決することが多い。選手の自主性を重んじる指導法が力を発揮する所以である。

これらの指導法については、スポーツの世界を超えて、一般の会社においても同じことが言えるだろう。社長を頂点とする縦型社会では、効率はいいが、社員は息苦しく、新しいアイデアはなかなか出てこないかもしれない。不測の事態に対して対処が遅れることも考えられる。一方、社員の自主性を重んじる会社では、現場の判断力に優れ、さまざまなリスクに対して柔軟に対応できるかもしれない。組織を動かすことは難しいことであるが、皆さんはどちらのタイプを好まれるのでしょうか。



総看護師長ご挨拶

総看護師長 武宮佳代



天草地域の皆様、始めまして。

武宮佳代と申します。2018年4月に八代市にある独立行政法人地域医療機能推進機構（JCHO）熊本総合病院から転勤となり、この度JCHO天草中央総合病院で勤務することになりました。

～天草と八代～

私は、八代市で生まれ、育ちました。看護師になり熊本市内の病院で働き、その後、八代市に帰り30年近くが過ぎました。

数年前までフェリーで、天草と八代は結ばれていました。八代港に、天草行のフェリーがよく停泊していました。高校時代は、天草からフェリーで八代市内の高校に通学している学生がいました。そして、フェリーで松島町にある熊本県立天草青年の家に行き、集団宿泊研修を受けた記憶があります。また、義理の母が上天草市龍ヶ岳町樋島出身のため、家族でカーフェリーを使って樋島に行きお墓参りや、新鮮で豪華な刺身とおいしいタコめしを食べた記憶があります。

前任地のJCHO熊本総合病院の病室からは、晴れた日に、八代海と天草の島が見えます。患者様やご家族と「天気よか！ 天草が見えるなあー 景色のきれいか！」と感嘆の声をあげ、近くて遠い天草を眺めていました。

4月から、宇城市に住み自家用車で通勤しています。山、海、街並みを見ながらの運転にもだいぶ慣れました。遠くに見える天草（行き）、遠くに見える八代（帰り）ですが、転勤で天草に来なければ天草のことを思い、これからの天草のことを考えることはなかったと思います。

この機会を大切にしていきたいと思います。



《部署紹介:リハビリ室》

はじめまして、人吉医療センターから参りました白木英樹と言います。

（写真の下段中央です）

今年4月よりここ天草中央総合病院でリハビリテーション科 副作業療法士長としてお世話になることとなりました。なにぶん初めてのことが多く職員皆様に手伝って頂いております。職員ならびに地域の方々の皆様、今後とも宜しく願います。



患者様一人一人に合わせた支援を行ってまいります。
何でもご相談ください。
（リハビリスタッフ一同）

今年も天草ハイヤ道中総踊りに参加します！

ハイヤ祭実行委員

昨年は天草中央総合病院・附属介護老人保健施設の合同チーム、総勢 71名でハイヤ祭に参加しました。特別賞（熊本県天草広域本部 本部長賞）を受賞。今年も賞を頂けるようみんなで頑張りたいと思います。



認定看護師をご紹介します

がん化学療法看護認定看護師 須崎 了子

がん化学療法は、がんの早期から終末期まであらゆるがん腫に対して行われます。長い治療期間の中で、患者様やご家族が安心して納得のうえ治療を受けることを決定し、自分らしい生活と両立させて治療が継続できるよう、多様なニーズに対応した全人的ケアを提供しています。また、がん化学療法を安全・安楽・確実に実践するため、チーム医療として医師や薬剤師など他職種と連携・協働し、システム整備やケア向上に努めています。



緩和ケア認定看護師 川上 ゆみ

がんと診断された時から患者様とご家族の苦悩は計り知れないものがあると感じています。がんによる痛みやがんに関連した身体的痛み、不安などの精神的痛み、仕事や家族等の社会的痛み等、様々な辛さに寄り添いながら看護していきたいと思っています。2003年より、がん患者様やご家族の方とがん患者家族会『ひまわり会』を立ち上げ、2か月に1回会員の方と集まり、不安なことや悩み事などを話し合い、前を向いて生きていくためのお手伝いをしています。また、終末期の患者様ご家族のケアも行っています。その中で、人としての尊厳や命の尊さを日々学んでいます。



がん性疼痛看護認定看護師 宮川 まゆみ

認定看護師となり8年が過ぎました。がん性疼痛認定看護師として主に薬剤の鎮痛効果や投与経路、副作用を評価し、個々に合わせた疼痛コントロールができるようにと常に考えています。また、これまでの看護を通し患者様から学んだことも多くありました。患者様に合わせた治療ができるように医療チーム内で情報共有し、少しでも痛みのある患者様の苦痛軽減のために関わっています。



がん放射線療法看護認定看護師 松本 恵里子

放射線治療は、治療を目指した根本的治療から除痛のような緩和治療まで多様な効果が期待できます。しかし、いったん治療が開始されると予定された日数の治療を最後まで継続しなければ治療効果を得ることのできない治療です。放射線治療の医師決定段階から、医師や診療放射線技師と協働し、患者様が安心して治療を継続できる環境を整えるとともに、心理面や有害事象対策を中心とした質の高い看護を実践していきたいと思えます。



感染管理認定看護師 荒木 直美

2010年に感染管理認定看護師の資格を取得し、現在は専従で感染防止対策室に勤務しています。感染管理認定看護師は、直接患者様へケアを提供することはあまりありませんが、入院されている患者様や職員、来院される全ての方を感染症から守るために、感染対策に関する教育や院内のラウンドを実施しています。また、天草地域の医療における感染対策の水準を上げるために、他の医療機関と連携を取り、感染対策に関する相談なども受けています。感染対策に関することで何かお困りのことや相談したい事などございましたら、是非ご連絡ください。



感染管理認定看護師 坂本 陽子

2015年に資格を取得し、当院で2人目の感染管理認定看護師です。現在は病棟に所属していますが、院内感染対策チームの一員として、現場のスタッフと共に感染が拡大しないよう対策を考え、実施しています。専従の感染管理認定看護師と密にコミュニケーションをはかりながら現場が抱える問題や院内での出来事を共有し、入院中の患者様が安心して療養が受けられる環境を整えています。また誰もができる感染対策を考えることをモットーに院内感染防止対策の推進に前向きに取り組んでいます。



センチネルリンパ節生検の施設基準を取得しました！

副院長 村上聖一（乳腺専門医）

当院は乳癌センチネルリンパ節生検の施設基準をクリアし、2018年7月に正式に施設認定を受けました。

【センチネルリンパ節生検とは】

センチネルリンパ節とは、乳房内から乳がん細胞が最初にたどりつくリンパ節と定義されます。センチネルリンパ節を同定、摘出し、さらに転移の有無を顕微鏡で調べる一連の検査をセンチネルリンパ節生検と呼びます。

センチネルリンパ節生検は、触診や画像診断などで腋窩リンパ節への転移がないと判断した場合に行なわれます。

【センチネルリンパ節生検の方法】

通常、センチネルリンパ節生検は乳がん手術の際に行ないます。腫瘍の周りや乳輪に微量の放射性同位元素(アイソトープ)あるいは色素を注射すると、リンパ管を通じてセンチネルリンパ節にとどまります。放射線や色素が検出されたリンパ節(センチネルリンパ節)を摘出して、顕微鏡で転移の有無を調べます。

病理検査でセンチネルリンパ節に転移がない、あるいは転移があっても微小転移(2mm以下)の場合には、腋窩リンパ節の郭清を省略することが可能です。腋窩リンパ節郭清によって、腕のむくみや可動域制限、知覚障害やリンパ液貯留といった後遺症を起こす可能性があります。センチネルリンパ節生検は、不必要な腋窩リンパ節郭清を避けるための検査ともいえます。

天草地域にはセンチネルリンパ節生検の認定施設がありませんでした。センチネルリンパ節生検の適応となる患者さんには、熊大病院等をご紹介し、ご足労いただいておりますが、今後はセンチネルリンパ節生検をふくめた一期的乳癌手術も当院で可能となりました。

《天草中央総合病院附属訪問看護ステーションのご案内》

当院訪問看護ステーションは天草中央総合病院と天草中央総合病院附属介護老人保健施設に併設するステーションです。職員は看護師3名です。

基本理念「利用者本人様とその家族が、住み慣れた地域で安心した在宅生活を続けられるよう、思いやりのある訪問看護を実践いたします。」

「医療」「介護」「住まい」のかけ橋の役割として、皆様が安心して生活できる住みよい地域づくりを目指しています。お気軽にご相談下さい。

(訪問エリア) 旧本渡市周辺（その他の地域は相談に応じ訪問致します）

(訪問時間) 平日 8:15～17:00

(留意事項) * 土日・祝日・年末年始の緊急訪問に関しては、ご利用者の状態に応じて対応致します。(※緊急時訪問の契約が必要です)

(届出状況) ・緊急時訪問看護加算 ・24時間対応体制
・特別管理加算(Ⅰ)(Ⅱ) ・ターミナル加算
・退院時共同指導加算

(場 所) 熊本県天草市東町101番地
病院内2F(リハビリテーション室横)

(連絡先) (0969)23-7782(転送機能有)
(携帯)080-1743-2124

(相談窓口) 管理者 有江 恵理

※利用のご希望やご相談については、いつでも病院スタッフにお声かけください。



「H30年7月西日本豪雨災害 災害医療コーディネーターサポートチーム活動報告」

総務企画課 鳥山正信

この度の豪雨災害に際し、被災されました皆さまに心よりお見舞い申し上げます。
私は7月17日から20日の期間、日本災害医学会からの要請を受け、「災害医療コーディネーターサポートチーム」の一員として、岡山県倉敷保健所内に設置された『倉敷地域災害保健医療復興連絡会議 (Kurashiki Disaster Recovery Organization: KuraDRO)』で、活動を行いました。
「地元保健医療従事者を支え、地元保健医療従事者にお返しする」という活動方針の元、医療班の管理、救護所ニーズの収集などの業務にあたり、現地スタッフのサポートにあたりました。
避難所数は徐々に少なくなっておりますが、まだまだ支援が必要な方がたくさんいらっしゃいます。今後はメンタル面でのフォローも重要になってくると思います。一日も早い被災地の復興を願っております。



平成30年 外来診療担当表(8月)

受付時間: 午前8時00分～午前11時00分(受付時間は診療科で多少異なります)

診療科		月	火	水	木	金
内科	新患・予約外担当	岩澤秀		熊野御堂慧	松田宏史	
	消化器内科				岩澤秀	岩澤秀
	呼吸器内科			金子篤志		金子篤志
	循環器内科		松田宏史	松田宏史	徳永信行(大学)	
	血液内科		宮家宏定			大 学
	腫瘍内科	熊野御堂慧			熊野御堂慧	
	代謝内科	宮川展和(大学)				
	備考	※火・金は予約・紹介の方のみとなります。				
外科	診察	村上聖一	芳賀克夫	坂本慶太	村上聖一	坂本慶太
	乳腺・その他検査	竹口東一郎	坂本慶太	村上聖一		
	備考	※水・木は予約・紹介の方のみとなります。 ※火・水・木の午後は手術です。 ※木・金はエコー検査(乳腺エコー含)が出来ません。				
整形外科			森修			
脳神経外科	矢野辰志		矢野辰志	矢野辰志		
産科	荒木真佐子	田山親吾 岸本かおり	荒木真佐子	田山親吾 岸本かおり	荒木真佐子	
婦人科	田山親吾 岸本かおり	荒木真佐子	田山親吾 岸本かおり	荒木真佐子	田山親吾 岸本かおり	
放射線科	担当医	吉住和弘	加藤勇樹	加藤勇樹	担当医	
					東家亮(大学) (治療放射線科医)	
皮膚科	牧野貴充(大学)			本多教稔(大学)		
歯科口腔外科	高橋望	高橋望	高橋望	高橋望	高橋望	
	清川亮平	清川亮平	清川亮平	清川亮平	清川亮平	
	※午後は13:00～16:00の受付時間です。 ※毎週水・木は午前中手術の為、午後からの診療です。					

◎火曜日、金曜日は予約・紹介の患者様だけの診察になります。
◎学会等により担当医師が変更になる場合や、休診となる場合がありますので御了承ください。
◎急患及び手術等で受付時間が変更になる場合がありますので御了承ください。